

## 令和2年度第2回三条市教育事務点検評価委員会会議録

- 1 開会宣言 令和2年8月6日（木） 午後1時30分
- 2 場 所 三条市役所栄庁舎3階大会議室
- 3 出席者 雲尾委員長、今村委員、五十嵐委員
- 4 説明のための出席者  
長谷川教育長、村上教育総務課長、平岡子育て支援課長、  
高橋小中一貫教育推進課長、星教育センター長、坂井教育総務課課長補佐、  
樋口教育総務課庶務係長
- 5 傍聴人 なし
- 6 会議次第
  - (1) 開会
  - (2) 議事  
ア 令和2年度教育に関する事務の点検及び評価報告書（案）について
  - (3) その他
  - (4) 閉会
- 7 会議の経過及び結果
  - (2) 議事  
ア 令和2年度教育に関する事務の点検及び評価報告書（案）について  
(ア) 令和元年度教育に関する事務の事後評価シート（委員の意見に対する修正シート）
    - ・小中一貫教育推進課所管分について、高橋小中一貫教育推進課長、星教育センター長が説明  
(雲尾委員長)  
では、小中一貫教育推進課の所管分につきまして、確認してまいりたいと思います。  
まず、1－（1）「学校運営改善システムの構築」ということで、修正が幾つかございますが、これでよろしいでしょうか。  
では、3、4ページ、1－（2）「開かれた学校づくり」についてでございます。これにつきまして修正が4か所ございましたが、これにつきましてこれでよろしいでしょうか。  
続きまして、1－（3）「教職員の資質や指導力の向上」、5、6ページのところです。  
6ページのところで数字等の調整がございましたが、これにつきましてこれでよろしいでしょうか。  
1－（4）「確かな学力の育成」、7、8ページですけれども、このところの修正につ

いていかがでしょうか。

「令和元年度における評価」、総合評価のところでは修正をしたのですが、「理解や定着の達しない児童生徒」というのが日本語的に少しおかしいかなとも思って読んでいますのですけれども、「理解が達しない」はいいのですが、「定着の達しない」というのは、言葉がちょっとおかしいかなと思うので。

(今村委員)

これは全国平均に対してそうおっしゃっているのですか。それとも、理解や定着は不十分、不十分ではちょっと曖昧ですけれども、どうなのでしょう。

(星教育センター長)

この点につきましては、小学校につきましては全国平均を上回っていたということですが、中学校につきましては教科により下回っているところがありました。そして、そのことを指標にするということでございます。

(雲尾委員長)

今、今村委員が言われたように「不十分な」のほうがいいですかね。「理解や定着の不十分な児童生徒に対する個別指導が十分でない」、不十分と十分でないというのは、個別指導を行うものかどうかによるのですけれども、不十分という言葉を取るとこの「十分でない」を例えば「個別指導が必要と考えられる」と訂正すれば、文のきれいさとしてはよくなるのですけれども、内容がそれでよろしいかどうかを確認したいと思います。最後の文章です。「教員の授業改善や理解や定着の不十分な児童生徒に対する個別指導が必要と考えられる」という点についていかがでしょうか。

(星教育センター長)

今ほどの表現もあろうかと思いますが、「個別指導を充実させる」というような表現はいかがでしょうか。

(雲尾委員長)

「個別指導を充実させる」ですね、最後ね。「教員の授業改善や理解や定着の不十分な児童生徒に対する個別指導を充実させる」と総合評価を改めるということでございます。そのほかはよろしいでしょうか。

続きまして、1－(5)「豊かな心を育む心の教育と体験活動の充実」についてです。これにつきましてはQUのところを中心に書いてありましたが、これでよろしいでしょうか。

1－(6)「健やかな体を育む健康教育、体力向上の取組の推進」です。これにつきまして、11、12ページにつきましていかがでしょうか。

では、2－(1)「ICT、グローバル化に対応した教育の推進」、13、14ページでござ

ございますが、これにつきましていかがでしょうか。

第一指標、第二指標とも指標に対する評価のところで「目標の70%」とか「評価は95%」とあるのですが、これやはり小数第1位まで表現するのが正確でありますので、14ページ、第一指標の指標に対する評価の3行目「目標の70%」というものは「70.0%」、それから第二指標の指標に対する評価の1行目、「令和元年度の評価は95%」、これを「95.0%」として、後ろに「.0」を入れていただきたいと思います。

(高橋小中一貫教育推進課長)

ありがとうございました。

(雲尾委員長)

そのほか、この2-(1)、よろしいでしょうか。

では、2-(2)「市民性を高める教育の推進」、15、16ページを御覧ください。こちらについていかがでしょうか。

(今村委員)

昨年度もこの防災教育に関しては書かれていなかったような気がするのですが、やっぱり何かそれは意図があったのですか。やっぱり書かれてあったほうがいろいろな世間の様子を見ると、やっぱり大事かなと思いましたので、今年度は書かれるということでこうなっているのですか。

(星教育センター長)

今村委員の御指摘どおり、防災教育の必要性は高まってきていますので、そして、今回、施策の基本方針に入ってくることと合わせまして、総合評価や今後の推進方法において、今日の防災教育への高まりを鑑みまして、記述したほうがよろしいと考えました。

(雲尾委員長)

施策の基本方針の最後に「防災に関する基礎的・基本的事項の理解と安全の保持増進に関する」とありますので、それについて指標なんかに挙げていただくほうがいいだろうということですね。

その上で、今後の方針のところで「防災教育については、ある学園での防災教育・避難訓練に係る取組を実施する」という「ある学園」というのは1つの学園ということですか。

(高橋小中一貫教育推進課長)

年度ごとに学園を指定して重点実践校を決めておりますので、「年度ごとに指定する学園」に改めてさせていただければと思います。

(雲尾委員長)

分かりました。

今後の推進方法の赤字の部分、「防災教育については、年度ごとに指定する学園での防

災教育」と改めるということでございます。そのほかよろしいでしょうか。

2－（3）「社会で自立するための特別支援教育の充実」ですが、これにつきましてよろしいでしょうか。

では、2－（4）、19、20 ページの「学校外における学びの機会の充実」について、これにつきましていかがでございましょうか。この部分は修正のとおりでよろしいですか。

---

・子育て支援課の所管分について、平岡子育て支援課長が説明

(雲尾委員長)

では、21、22 ページ、3－（1）「幼児教育内容の充実」のページにつきましていかがでございましょうか。このとおりでよろしいですか。

(今村委員)

相談件数を目標にするという理由は何ですか。

(雲尾委員長)

3－（3）ですね。また、では（3）のときに。

3－（1）「幼児教育内容の充実」21、22 ページのほうはいかがででしょうか。こちらのほうはよろしいですかね。

では、3－（2）「幼保小連携の推進」というところで、こちらも新しく第二指標をつくられているものになりますが、これについていかがでございましょうか。

第二指標の主な構成事務事業のところの文章、内容がどちらも「小学校教員」「小学校教諭」となっているのですけれども、これは同じことが書いてありますね。「小学校教員の保育参観、保育者体験及び小学校教諭の保育参観、保育者体験」。どちらかが小学校教諭体験なのですよ。

(平岡子育て支援課長)

失礼いたしました。御指摘のとおりでございます。字句を修正させていただいて、「小学校教諭の保育参観及び保育者体験」となりますので、申し訳ございません、同じ言葉が列記されておりました。

(雲尾委員長)

そういった形で主な構成事務事業を直していただくということで、そのほかよろしいですか。

では、3－（3）「家庭への支援の充実」ということで、先ほど今村委員から第二指標について質問がありましたので、どうぞ。

(今村委員)

私がよく分からないままお聞きするかもしれませんが、ちょっとそれは御了承ください

い。第二指標に相談件数とありますが、目標として設定するものなのですね。すみません、ちょっとよく分からなくて。

(平岡子育て支援課長)

この項目は、まず大前提として「家庭への支援の充実」でございます。先ほども説明の中で若干触れさせていただきました。趣旨としましては、家庭教育であったり子育てであったり、そういうものの悩みが気軽に電話や面談、そういうことで解消されていくために相談件数が多いほど多いほどそういうことが気軽に御利用いただいているということの現れになるかと思いますので、最終的には家庭への支援が充実していることにつながると捉えております。

(今村委員)

相談件数が多いほど充実するということですね。

(平岡子育て支援課長)

はい、そのとおりであります。

(今村委員)

ありがとうございました。

(雲尾委員長)

この相談事業の予算というのは、結局、厳密には出せないということなのですよ。相談事業に6,800万円も使っているわけではないですよ。

(平岡子育て支援課長)

御指摘のとおりでございます。

(雲尾委員長)

3－(3)はよろしいですか。

---

・教育総務課の所管分について、村上教育総務課長が説明

(雲尾委員長)

では、4－(1)、27、28ページの「豊かな教育活動を支える環境の整備」につきまして、何かございましょうか。このような形で第一指標のところで修正ということですが、よろしいですか。ありがとうございました。

---

(イ) 令和2年度教育に関する事務の点検及び評価報告書(案)

・小中一貫教育推進課所管分について、高橋小中一貫教育推進課長、星教育センター長が説明

(雲尾委員長)

小中一貫教育推進課所管分につきまして、御質問、御意見等お伺いしていきたいと思  
います。

3 ページ、1 - (1) の部分からでございますが、こちらはよろしいでしょうか。1 -  
(2)、4 から 5 ページにかけて。そして、1 - (3)。1 - (4)、これは先ほどの修  
正がそのまま入りました。

7、8 ページで、1 - (5) ですが、8 ページの今後の方針のところ、シートの方  
にもあったのですが、「昨年度から実施している P S (ポートフォリオシステム)」  
とあるわけですが、これ「P S」と、省略したものを書いておきたい理由が何かあるの  
ですか。

(高橋小中一貫教育推進課長)

一般的に P S という表記をしているので、「P S」と書かせてもらったのですが、ポ  
ートフォリオシステムという名称が正式な名称ですので、その名称でもいいのですけれど、  
教員が見たとき P S という表記だとすぐに分かるというところで、そう書かせていただ  
いたというところがございます。「P S」ではなく、「ポートフォリオシステム」のまま  
いくのであれば、そのような形でよろしくお願ひしたいと思います。

(雲尾委員長)

「P S」を取って、括弧を「ポートフォリオシステム」の後に移して、「昨年度から実  
施しているポートフォリオシステム (N R T 標準学力検査と・・・) みたいな形で修正し  
ていただいているんじゃないですかね。教員の方も読まれると思いますけれども、一般の  
方が見たときに、わざわざ P S という略称を御覧いただく必要もないかと思ひます。

(高橋小中一貫教育推進課長)

出版しているメーカーの名称が大きく P S と書かれていまして、その脇にポートフォ  
リオシステムとなっているものですから、そこの表記をというところがございますが、正式  
名称はポートフォリオシステムですので、御指摘いただいたとおりに記載させていただ  
きたいと思ひます。ありがとうございました。

(雲尾委員長)

1 - (5) はよろしいですね。

1 - (6) で 8、9 ページのところ。シートの方にも抜けていたのですが、9 ペ  
ージの今後の方針の 4 行目「予定していたが」ということで、「い」を入れていただ  
きたいと思ひます。

(高橋小中一貫教育推進課長)

ありがとうございました。

(雲尾委員長)

1－(6)、ほかによろしいですか。

では、2－(1)、9から10ページの部分でございます。10ページ、今、改めて説明を聞いて、一番最後の行に「ALT等が授業をしやすい環境を整え、指導の充実を図っていく」とあるのですけれども、具体的に言うとALTが授業しやすい環境というのはどういう環境を指すのでしょうか。

(高橋小中一貫教育推進課長)

基本的には、まずソフト面では事前の準備、打合せがしっかり整っているということが一番だと思っています。また、当日までに様々な副教材が予定どおりしっかりと準備されている、そういったハード面もあると考えています。

(雲尾委員長)

分かりました。

そのほか2－(1)、よろしいですか。

2－(2)「市民性を高める教育の推進」でございますが、続きましていかがでしょうか。

今聞いていてちょっと気になったのが、11ページの一番下の行にある今後の方針の「対策」という言葉です。「新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策」となると「防止」に対する策なので、防止させないみたいな話に取れるかなという気もするので、拡大防止の策なのですかね。どうなのでしょうかね。感染症拡大の対策、拡大防止対策。一般的に防止対策でいいのですかね。どうなのでしょうかね。

(星教育センター長)

対策といいますと、確かに防止を止めると捉えてしまいますので、対抗策という言葉を使ってはどうでしょうか。御教授いただければと思います。ほかにまた適切な記述があれば、考えたいと思います。

例えば「防止」という言葉がネックになっているのであれば、「ウイルス感染拡大の対策として」と「防止」を取らせていただいて、拡大の対策と対応策という形でどうでしょうか。

(雲尾委員長)

14ページの今後の方針の最後の段落のところですね、「新型コロナウイルス感染症の予防対策」となっているので、適当な表現をちょっと探っていただき、市の使っている用語で合わせていただければいいと思いますので、ちょっと確認してみてください。お願いします。

(高橋小中一貫教育推進課長)

9ページの食育の4行目のところにも「新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止」と表現がばらばらになっておりますので、こちらで統一をさせていただきたいと思

います。

(雲尾委員長)

よろしくお願ひします。

戻しまして、2－(2)、11、12 ページのところ、これについてよろしいでしょうか。

では、2－(3) ですね、12、13 ページの部分につきまして、よろしいですか。

それでは、2－(4) 「学校外における学びの機会の充実」につきまして、よろしいでしょうか。

---

・子育て支援課の所管分について、平岡子育て支援課長が説明

(雲尾委員長)

では、3－(1)、14、15 ページ、16 ページまでですかね。ここにつきましていかがでしょうか。

最後、今後の方針のところ、16 ページなのですが、③のところにあります「各施設の中核保育士等の力量の向上」となっているのですが、これ「中核保育士」という資格があるわけではないですよ。

(平岡子育て支援課長)

中核保育士という資格は、御指摘のとおりございません。趣旨といたしましては、各保育士でリーダー的、中核的な役割を担う保育士を指してこの言葉で整理させていただきました。

(雲尾委員長)

中核保育士というものがあるように見受けられてしまうので、「中核となる」とか、今御説明あった「中核的役割を担う」とか、そういった言葉を入れていただいても行が増えるわけでもないですし、できるかと思っております。

(平岡子育て支援課長)

分かりました。ありがとうございます。

(雲尾委員長)

そのほか3－(1)、よろしいでしょうか。3－(2) 「幼保小連携の推進」の部分はいかがでしょうか。3－(3) 「家庭への支援の充実」の部分はいかがでしょうか。

3－(3) の最後、今後の方針の19 ページ、最後の行になるのですが、  
「子育て中の親子の支援を進めていく」というのは合っているといえ合っているけれども、合っていないような気もして、「子育て中の親子の支援」と言ったら子供側も子育てしているような表現になりますよね。

(平岡子育て支援課長)

ありがとうございます。御指摘のとおり「子」を取る方向でいかがでしょうか。

(雲尾委員長)

「子」を取るか、でも子供の支援もしていると考えれば、「子育て中の」という言葉自体がもういないのかなど。「新たに子育て支援センターを設置し、親子の支援を進めていく」という形で、「子育て中の」という言葉を入れなくともいいのではないかなという気もするのです。

(平岡子育て支援課長)

整理させていただきます。

(雲尾委員長)

お願いします。ほかはよろしいでしょうか。ありがとうございました。

---

・教育総務課の所管分について、村上教育総務課長が説明

(雲尾委員長)

ただいまの4－(1)につきまして、いかがでございましょうか。

(今村委員)

すみません、これ難しい言葉がいっぱい並んでいるのですが、文章が一文じゃないでしょうか。

(雲尾委員長)

今後の方針ですかね。

(今村委員)

今後の方針です。「国の「教育のICT化に向けた」というところから「整備するものとする」まで、文章すごく長く続いていて、これが普通なのでしょうか。すみません、私分かりにくいかもしれません。

(村上教育総務課長)

もう少し分かりいいように途中で区切りを入れたり、あまりにも長過ぎてどこがどこに何がかかっているかが分かりにくいので、整理をした上でまたお示しをさせていただきたいと思います。

(雲尾委員長)

そうですね、一文だったということに改めて気付いたところですね。

そのほかいかがでございましょうか。よろしいでしょうか。ありがとうございました。

シートからそのままの記載でございますので、点検評価全体を通して何か盛り込みたい内容等ございましたでしょうか。ほかに特にございせんか。

(3) その他

- ・今後の流れについて村上教育総務課長が説明  
(雲尾委員長)

その他はほかにございませんでしょうか。それでは、閉会となります。ありがとうございました。

(4) 閉会宣言 午後2時49分